

知っておこう！ 緊急貯水槽 と 緊急遮断弁付き水道施設

災害など非常時に大切な 水 を確保

上下水道局は、施設や管路の耐震化を進めるとともに、地震などの災害時に備え水道水を蓄える施設として、学校や公園など13カ所に「緊急貯水槽」を、浄水場など水道施設11カ所に「緊急遮断弁付き配水池・配水槽」を設置しています(右図参照)。

ご存知ですか？ 自宅近くの給水拠点

「緊急貯水槽」や「緊急遮断弁付き配水池・配水槽」は災害時の応急給水拠点として整備しています。災害時に備え、自宅近くの給水拠点を確認しておきましょう。

災害時に備え 市民向け訓練を実施しませんか？

災害時に速やかに水が確保できるように、緊急貯水槽を使った市民向け訓練を、自治会や学校などの団体から依頼を受けて実施しています。訓練では、実際に貯水槽と給水栓をつなぎ、ポンプ等で水をくみ上げ、蛇口から水を出し、応急給水拠点を作ります。訓練については問合せを。

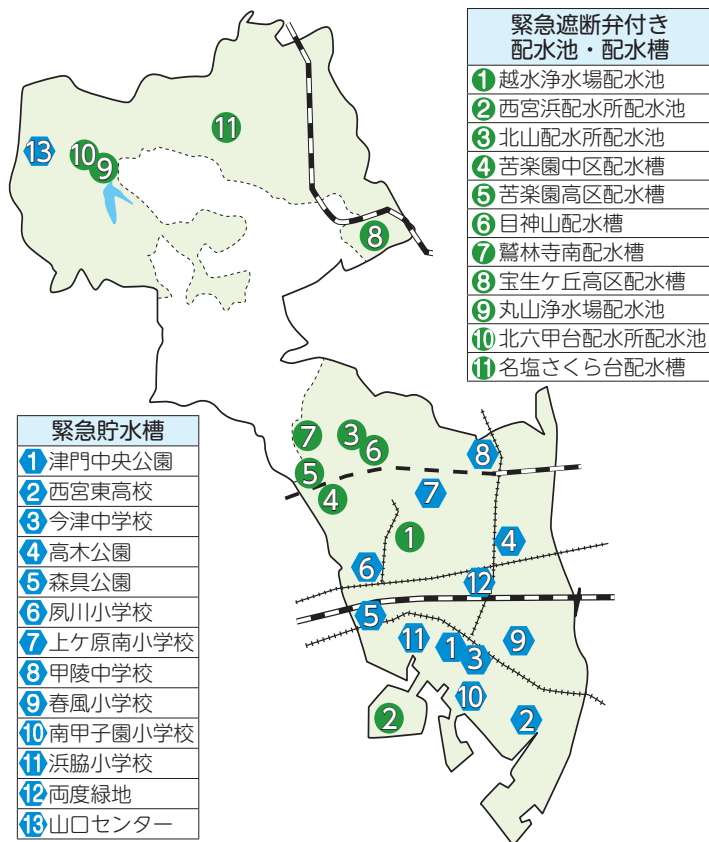


こちらも Check!! にしのみやインターネットテレビで「災害時・緊急時の水」を配信中(市広報番組「FROMにしのみや」平成28年10月放送分)



1人1日当たり 約3ℓの水が必要 災害に備えて飲料水の備蓄を

人が生きていくために必要な飲料水の量は、1人1日当たり約3ℓとされています。日頃から家庭でも飲料水を備蓄しておきましょう。



問 危機管理企画課 (0798・74・6629)

引越したら

住民票

を移しましょう

就職や転勤、進学などで引越しが多い時期です。引越しするときには、必ず転出・転居手続きを行い、住民票を居住地に移しましょう。3月下旬から4月上旬にかけて窓口が大変混雑します。市役所本庁舎の他、お近くの支所等でも手続きができますので、ご利用ください。

※引越しに関する届出について詳しくは、市のホームページ(ページ番号:26215773)で確認を



問 市民第2課 (0798・35・3108)

住民票を移していないと...

行政サービスの情報が届かない場合があります

住民票は、国民健康保険、国民年金、選挙人名簿への登録などにつながるため、最新のものにすることが必要です。

居住地の投票場所で投票できない場合があります

他の市区町村に転出し、住民票を移していない人や、住民票を移して3か月経過していない人は新しい住所地で投票できませんのでご注意ください。

■ 転出・転居の手続き

- 西宮市から他の市区町村へ引っ越す場合
 - 西宮市 <<転出日の前日までに>> 転出届を提出し、転出証明書を受け取る
 - 引っ越し後の市区町村 <<転入した日から14日以内に>> 転出証明書を添えて、転入届を提出
- 西宮市内で引っ越す場合
 - 西宮市 <<転居した日から14日以内に>> 転居届を提出

■ 手続きに必要なもの

- 来庁する人の本人確認書類
 - ※運転免許証、パスポートなど官公署発行の顔写真付きのものは1点、健康保険証や年金手帳などの場合は2点必要
- 印鑑
- 委任状(代理人の場合)
- 転居届の場合は、マイナンバー通知カード、マイナンバーカード、住民基本台帳カード、在留カード等も持参し、住所変更手続きを
- 転出・転居届に伴い、国民健康保険や介護保険などの手続きが必要な場合もあります

■ 手続き場所・受付時間

- 市民第2課(市役所本庁舎1階)
- 各支所
- 各市民サービスセンター
- アクタ西宮ステーション

【受付時間】土・日曜、祝・休日を除く午前9時～午後5時半(アクタ西宮ステーションは7時半まで。ただし5時半以降は手続き内容により受付できない場合があります) ※各支所・市民サービスセンターは、正午～午後1時に受付できない場合があります

上下水道の使用開始・中止の申込もお忘れなく！

電話または市のホームページ(ページ番号:91542614)から申込可。電話申込は上下水道局電話受付センター(0798・32・2201、0797・61・1703、078・904・2481…午前8時45分～午後8時。土・日曜、祝・休日は5時半まで)へ。



地域で活躍する 皆さんを紹介 No.22



現委員長の万竝(まんみな)さん(写真左)は山口地区自治会連絡協議会の会長も務める。参与を務める畑さん(写真右)はさくらやまなみバスの運行開始に携わった。

<<地域の活性化には人が集まるイベントを>>

山口地域活性化推進委員会は、山口地域の活性化と住民の福祉増進を目指し、明るく住みよい地域社会の創造に貢献することを目的に、平成25年5月に発足しました。山口地域の10自治会に加え、小・中学校のPTAや婦人会、社会福祉協議会等23団体がメンバーとなり、山口の活性化に向けて地域を挙げて取り組んでいます。人を呼び込

山口地域活性化推進委員会

むにはイベントが必要だと始めたハイキングイベントの「西宮山口アルキナーレ」は、元々はさくらやまなみバスの利用促進策として自治会連合会と市が企画したのですが、推進委員会が引き継ぎ、毎年趣向を凝らした企画を実施しています。昨年は630人が参加し、9割以上の方が満足、4割がリピーターと人気イベントになっています。

<<改めて気付いた魅力をもっと知ってほしい>>

「西宮山口アルキナーレ」の散策には、地元の家内ガイドが同行します。他地域からの参加者に山口地域の歴史や見どころを解説したり、質問に答えることで、山口地域の魅力を再認識できました。他地域の人には、春の桜、初夏のホタル、秋

魅力ある山口地域を知ってほしい

祭り等、季節感あふれる四季の豊かさを満喫できる山口地域を知って、好きになってまた来てほしいという思いで接しています。

これからも、山口で生まれ育った人、新しく住み始めた人、みんなで顔が見える関係を作り、お互いが助け合い、一体となって地域を盛り上げ、住みやすいまちをつくらせていきたいです。



▲にぎわいを見せる「西宮山口アルキナーレ」

問 山口支所 (078・904・0395)